

～地域が学生を育て、学生が地域を元気にする～

荒町・連坊・東北学院大学通信

2

令 和5年4月の東北学院大学五橋キャンパス開学に向けて、荒町・連坊地域と東北学院大学による連携・協働の取組み等について、地域のみなさまにお知らせする地域だより「荒町・連坊・東北学院大学通信」の第2号をお届けします。今回は、8月～9月に実施した「スマホで完結！地域の動画制作講座」や、9月17日に実施された「すまいる食堂」などについてお知らせします。

地域の動画は10月に上映会（下記参照）を開催します。ぜひ、ご来場ください。

学生たちが荒町・連坊地域の動画を制作しました！



令 和4年8月3日から、若林区役所と東北学院大学地域連携課による協働企画として「スマホで完結！地域の動画制作講座」を開催しました。東北学院大学の1年生から4年生までの計13名が参加。荒町地区連合町内会、連坊地区町内会連合会、荒町商店街、連坊商興会、むにゃむにゃ通り商店街の5つのグループに分かれて、それぞれの担当エリア・テーマについて取材、動画制作のプロの指導の下、学生ならではの視点で企画を立案、夏休みの約1か月間をかけて、動画を制作してくれました。



第1回目（8月3日）は、地域の方にもご参加いただき、学生たちと今回動画にしたい地域の魅力やテーマについて、お話しいただきました。



企 画作成講座、撮影フィールドワークを経て、8月31日には荒町市民センターで中間報告・試写会も実施。地域のみなさんから「テロップ（字幕）を入れてほしい」といった技術的なリクエストの他「学生ならではの地域紹介の視点がよかった」などのコメントをいただきました。また学生のみなさんからも「テーマに合わせた質問の仕方が難し



かった」「近所に住んでいても知らなかった素敵な方たちに出会えてよかった」などの感想がありました。

地域のみなさんや講師からいただいたコメントをもとに、学生たちは動画をさらにブラッシュアップ（改善）し、完成させました。今後は、仙台市公式動画チャンネル「せんだいTube」でも公開予定です。お楽しみに！



地域を取材中の学生のみなさん。取材へのご協力ありがとうございました。

8月31日開催の試写会の様子

上映会のお知らせ



制 作した動画作品の上映会を「荒町市民センター・児童館フェスティバル」と「若林区民ふるさとまつり」の場で開催します。ぜひ、ご参加ください！

※申込み不要・直接会場にお越しください。どちらも同じ内容です。



動画のシーンより

荒町市民センター・児童館フェスティバル
10/1(土) 10時～11時
荒町市民センター 2F第1会議室

若林区民ふるさとまつり
10/16(日) 11時～12時
若林区役所 1F ロビー

※マスクの着用、消毒等の新型コロナウイルス感染防止対策を講じて開催します。

こども食堂 荒町「すまいる食堂」に学生たちが参加しました！



9月17日、荒町市民センターで「すまいる食堂」が開催されました。今回「すまいる食堂」には新しいメンバーとして、東北学院大学で子供を対象にした歴史あるボランティアサークル「セツルメント会」から8名の学生のみなさんとOBで顧問の黒田さんが参加されました。同会はこれまで、病院や育児院での活動を続けてきましたが、この2年半のコロナ禍では、訪問先の感染防止のため、直接子どもたちを訪問する活動ができなくなっていました。今回「すまいる食堂」の取り組みを知り、荒町地区社会福祉協議会の武川会長にご相談したところ、「ぜひ」ということで、このような運びとなりました。



参加した3年生の村松さんは「子どもも大人もすごく楽しそうで、こんな意義のあるイベントのお手伝いができるのはうれしい」と、2年生の齋藤さんは「活気があって楽しい。ぜひ今後も参加したい」と、武川会長も「すごく助かりました。子どもたちもうれしそうでした。ぜひ、これからも参加してもらえたら」とおっしゃっていました。今後も両者の連携が深まり、地域の人たちに愛されるこの活動が続きますよう、願ってやみません。



調理をお手伝いする学生のみなさん



今回のメニューは、牛丼、浅漬け、白玉ぜんざいでした。どれも美味しくて、心があたたまりました。ごちそうさまでした。

「すまいる食堂」は世代間交流の充実と「温かな居場所づくり」によって誰しもが心豊かな一時を過ごすことを目的に、2か月に一度、第3土曜日に開催されています。まだの方は、ぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。



すまいる食堂のポスター
次回は11月19日に開催される予定です



大注目！Date fm×東北学院大学「五橋キャンパス周辺調査隊」

8月14日（日）、東北学院大学とDate fmによる共同制作ラジオ番組「東北学院大学のこの枠もらっちゃいます！」の第3回が放送されました。番組内のコーナーのひとつ「五橋キャンパス周辺調査隊」では、学生たちが、令和5年4月に開学する五橋キャンパスの周辺地域を取材。第1回の荒町商店中華そば ふじやまさん（荒町商店街）、第2回の柴田パン本店さん（連坊商興会）に続き、第3回放送では「むにゃむにゃ通り商店街」が紹介されました。番組では、むにゃむにゃ通り商店街の公式マスコットキャラクター「むにゃむにゃ君」が、連坊地域の歴史や商店街の名前が「連坊通り商店街」から「むにゃむにゃ通り商店街」へと変更になった経緯などについて、紹介してくれていました。

番組は、偶数月第2日曜日20時から放送、次回は10月9日放送予定です。学生が学生目線で情報をお届けするこの番組、是非聴いてみてはいかがでしょうか。



むにゃむにゃ通り商店街
公式マスコットキャラクター「むにゃむにゃ君」



荒町芸能祭のトップバッターを務めた東北学院大学アカペラサークルのみなさん



仙台七福神の一つ、満福寺



毘沙門天王祭に、今年も東北学院大学アカペラサークルが登場！

今年も荒町の金山 満福寺（毘沙門天）で、8月1,2日、毘沙門天王祭が開催されました。今年は寅年、12年に一度のご開帳。私も初日に訪問し、毘沙門様のお姿を拝んで参りました。

初日の荒町芸能祭（ステージ）には、東北学院大学のアカペラサークルreMixより2つのグループが出演。暮れゆく夏の空の下、さわやかな歌声を披露してくれました。